



## 穴戸ゼミのテーマ = 少子高齢化とまちづくり

### 目的

- ① 少子高齢化時代の社会的問題、特に子ども、高齢者、障がい者、子育て中の母親など、社会的に弱い立場にある人々の孤立や排除の問題の認識を深めること。
- ② その方たちをどのように地域社会に包摂することができるのかを研究・検討し、その課題の解決に向けて実践的な活動を行うこと。

## 「社会的孤立」の現状

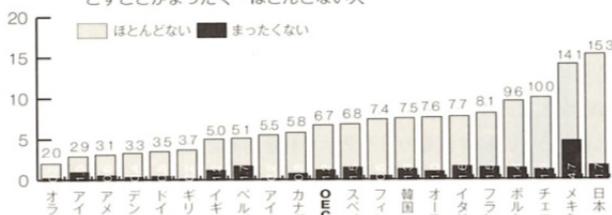
**孤立**：家族やコミュニティとほとんど接触がない客観的な状態

**孤独**：仲間づきあいの欠如あるいは喪失による好ましからざる感情（主観）

**閉じこもり**：外出頻度の乏しさを示す概念であるが、孤立とは異なる概念

### 日本は孤立者が多い国

図表1-1 社会的孤立割合の国際比較：友人・同僚・社会団体の人と一緒に時間を過ごすことがまったく・ほとんどない

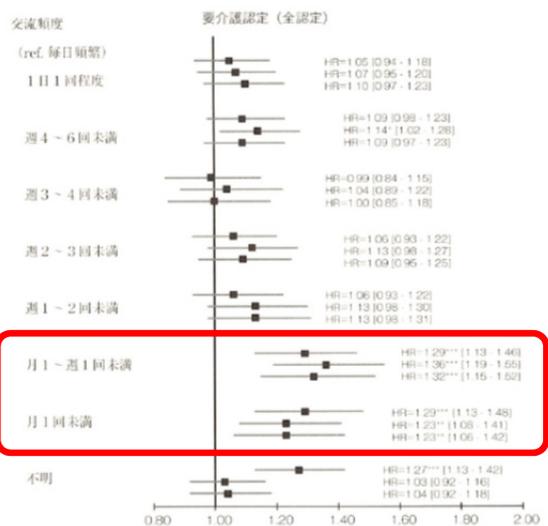


出典：OECD (2005) Society at a Glance: OECD Social Indicators より  
1999～2002年の割合。「ほとんどない」の値は「まったくない」の値も含んでいる。

### 他者との交流頻度が低いと「要介護」状態に陥りやすい

(斉藤雅茂,『高齢者の社会的孤立と地域福祉』(2018))

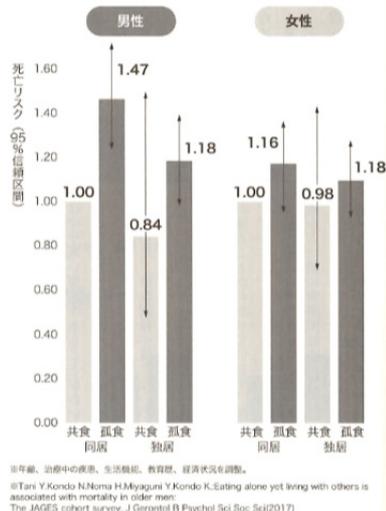
図表3-5a 同居者以外の他者との交流頻度と要介護認定(全認定)との関連：Cox回帰分析



### 孤食は死亡リスクにも影響

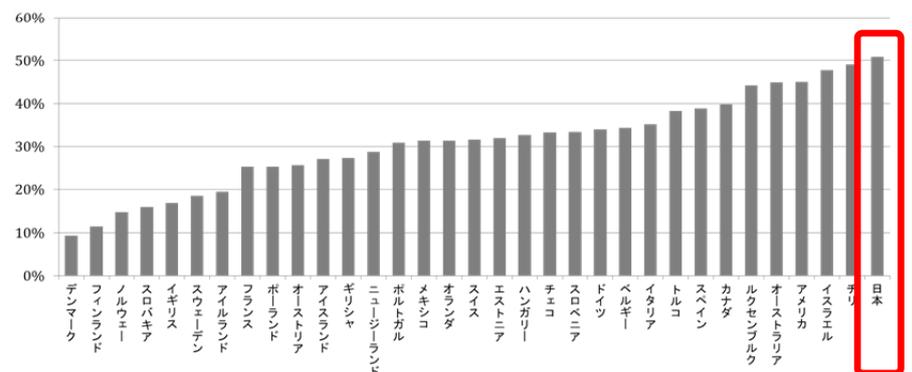
(近藤克則らの研究グループJAGES (日本老年学的評価研究)の知見)

図表 32 男性は同居にもかかわらず 孤食だと死亡リスクが1.5倍に  
※JAGES2010の追跡調査。全国24市町村の65歳以上の男性33,083名、女性38,698名

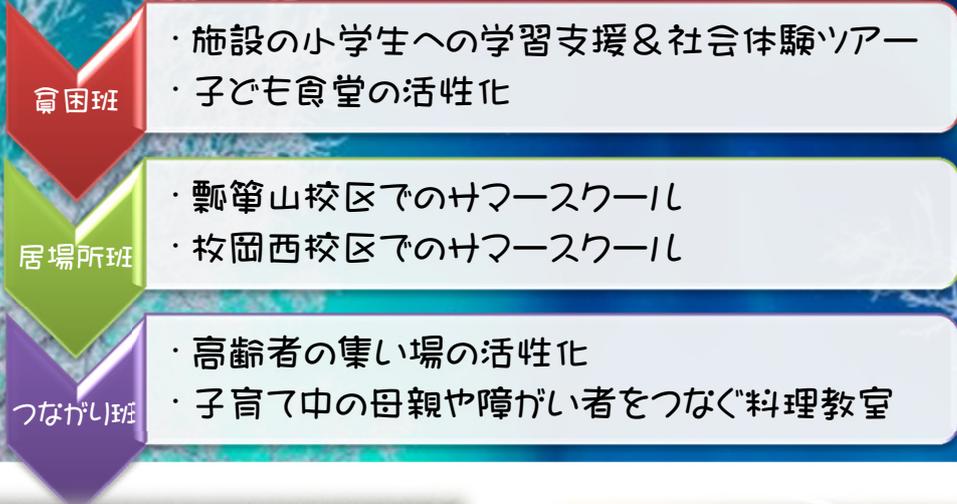


### 貧困と孤立には密接な関連がある。日本の母子家庭の貧困率は先進国でトップ

(内閣府, H26年版『子ども・若者白書』)



# 穴戸ゼミの包摂にかかわる「まちづくり」の取り組み



## 貧困班



科学館で星の歴史を知るプラネタリウムのツアーを企画し、施設の子どもたちを招待



児童養護施設で学生が算数の出前授業



科学教室も企画しました

## つながり班



子育て家族を招いた料理教室を〇から企画

## 居場所班



サマースクールでは、1日の参加者が100人を超えることも



高齢者の集い場でクリスマスカード作り企画を考案